

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践	拘束することなく過ごしていただく。	カンファレンスや勉強会を通じ身体拘束をなくすために必要な考え方もつと同時に少しでも介助できる時間を長くするように努力する。	6ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度の理解と活用	研修を実施することにより、スタッフへ周知、制度の理解をして頂く。	年間研修計画として来年度に実施いたします。	12ヶ月
3	35	災害対策。地域からの支援を得る為の努力・工夫が必要。	老人会・包括支援センターの協力を要請。	老人会会長、包括支援センターへ協力を要請する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。